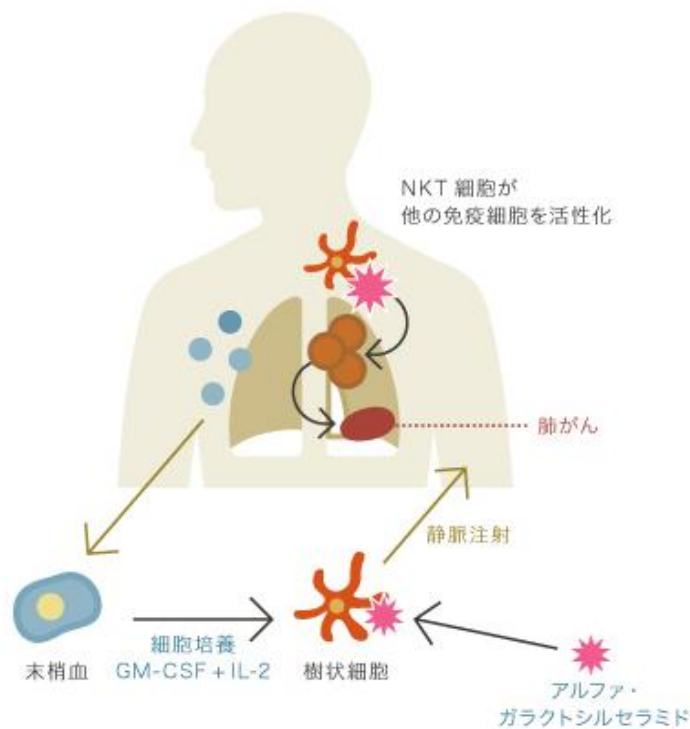


再生医療等の内容をできる限り平易な表現をもちいて記載したもの

免疫細胞療法とは体内にある免疫担当細胞を体外で増殖し免疫機能を目的の方向へ導き体内に戻す治療法です。がん治療の分野では現在広く行われている外科療法、化学療法、放射線療法に続き、免疫療法が第4の治療法として期待されています。免疫療法は用いられる細胞の種類によって様々な効果をもたらします。当院では、アフエレーシスを用いて大量に免疫治療のもととなる単球を回収し、高い抗腫瘍効果のあるNK T細胞を体内で活性化させる目的で、培養室にて樹状細胞を α -GalCer とともに培養し、投与を行います。



(国立研究開発法人 理化学研究所 IMS 生命医科学研究センター HP より引用)